

配信資料に関する仕様 No.11902

～台風解析・予報情報～

1. 概要

気象庁では、台風や 24 時間以内に台風に発達すると予想される熱帯低気圧（以下、「発達する熱帯低気圧」といい、台風と発達する熱帯低気圧を合わせて「台風等」という）の解析及び 5 日（120 時間）先までの予報（進路、強度）を「台風解析・予報情報」として提供しています。

2. 仕様

(ア) 電文

データ形式	データ種類コード：情報名
XML	データ種類コード：VPTWii [ii=60～65] 情報名：台風解析・予報情報（5 日進路・強度予報） XML 形式電文の情報名称：台風解析・予報情報（5 日予報）（H30）

XML 形式電文の詳細については「気象庁防災情報 XML フォーマット 技術資料」(https://xml.kishou.go.jp/tec_material.html) に掲載されている解説資料「台風解析・予報情報(延長予報)電文(新形式)」をご参照ください。

(イ) 内容

03, 09, 15, 21 時	00, 06, 12, 18 時	毎時 (*)	温帯低気圧化または熱帯低気圧化のとき
<ul style="list-style-type: none">• 実況• 1 時間後の推定値 (*)• 12 (**), 24, 48, 72, 96, 120 時間先の進路・強度予報	<ul style="list-style-type: none">• 実況• 1 時間後の推定値 (*)• 12 (**), 24 時間先の進路・強度予報• 3 時間前の解析に基づく 45, 69, 93, 117 時間先の進路・強度予報	<ul style="list-style-type: none">• 実況• 1 時間後の推定値	<ul style="list-style-type: none">• 実況

(*) 日本列島に大きな影響を及ぼす台風等が接近しているときに発表します。

(**) 実況の移動速度が遅いときは 12 時間先の予報を省略する場合があります。

- 実況、1 時間後の推定値に含まれる内容：熱帯擾乱種類、大きさ階級、強さ階級、中心位置、存在域、移動方向、移動速度、中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風域、強風域
- 進路予報に含まれる内容：予報円、存在域、移動方向、移動速度
- 強度予報に含まれる内容：熱帯擾乱種類、強さ階級、中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域

(ウ) 発表時刻

台風等が1個の場合、00時、03時、06時、09時、12時、15時、18時、21時の観測時刻の約50分後に発表し、台風等が複数の場合は、1個目を同観測時刻の約50分後、2個目を同観測時刻の約70分後、3個目以降を同観測時刻の約90分後に発表します。ただし、日本に大きな影響を及ぼす台風等が接近しているときは2個目以降も同観測時刻の約50分後に発表します。また、台風発生時については同観測時刻の約90分後に発表します。発達する熱帯低気圧については同観測時刻の約90分後に発表します。

3. サンプルデータ

XML形式電文は、「気象庁防災情報XMLフォーマット 技術資料」(https://xml.kishou.go.jp/tec_material.html)において、サンプルデータを提供しています。

4. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行いません。あらかじめご承知おきください。